



LAH.T.314
教養特論：環境
第5回つながりマップシェア

2022年10月20日

リベラルアーツ研究教育院教授

中野民夫

tamio.nakano@me.com

全体の流れ（前半）

あくまで予定。検討中

- 1(10/3月) オリエン、現状、持続可能性、小史
- 2(10/6木)SDGs（持続可能な開発目標）入門
- *10/10休み
- 3(10/13木) SDGs調べシェア
- **4(10/17月) 世界の相互依存関係について**
つながりマップづくり
- 5(10/20木) つながりマップシェア
- 6(10/24月) SDGs 13気候変動へ
- 7(10/27木) SDGs 13気候変動、前半のふりかえり

全体の流れ * 検討中

- *10/31, 11/3 休み
- 8(11/7月) SDGs14:海の豊かさ①現状
- 9(11/10木) SDGs14:海の豊かさ②対策
- 10(11/14月) SDGs 15陸の豊かさ①現状
- 11(11/17木) SDGs 15陸の豊かさ②対策
- 12(11/21月) つながりを取り戻すワークショップ
* 未来社会デザイン機構 (Dlab) の未来放談？
- 13(11/24木) P.ホーケンのリジェネレーション
- 14(11/28月) 総まとめ (最終レポートシェア)

第5回：つながりマップシェア 世界の依存関係の理解へ アジェンダ

- オリエンテーション
- チェックイン
- つながりマップシェア
 - 第1ラウンド
 - 第2ラウンド
- 全体で
 - 次回に向けて
 - フィードバックシート記入

17のうち、最も関心があるのは？ また最も遠い、わからんというのは？

- 1) どんな目標？ 2) どんな問題があるの？
- 3) 何が原因？ 4) 対策は？どうしたらいい？（社会の仕組み・個人）
- 早速調べてみよう。まずここで。そして宿題で。次回、8分ほどでシェアします。



前回のフィードバックシートから

- 万物は相互に依存しあっているという言葉聞いたことがあるが、実際にチャートを作ってみてそれを実感することができ驚いた。また輸入先が遠かったり、複雑な輸送が行われたりと多方面で環境負荷を与えていたことを知って驚いた
- 今まで成分などをあまり考えないで食べていましたが、調べてみるとこんなに使ってるんだ！って思うようなものを使っていて発見が多かったです。同じ班の子がコーヒーミルクを調べてて、ミルクという割に牛乳を使ってないことにびっくりしました。
- ~産と言っても、それを作るために用いる材料、飼料などはまた別の場所から輸入して、さらにその材料、飼料は別の場所から輸入していて、と複雑に絡み合っているのだと思いました。
- 3人が話しやすい。4人の方が多様性出る。両方の意見あり。

ライフサイクルアセスメント (LCA)

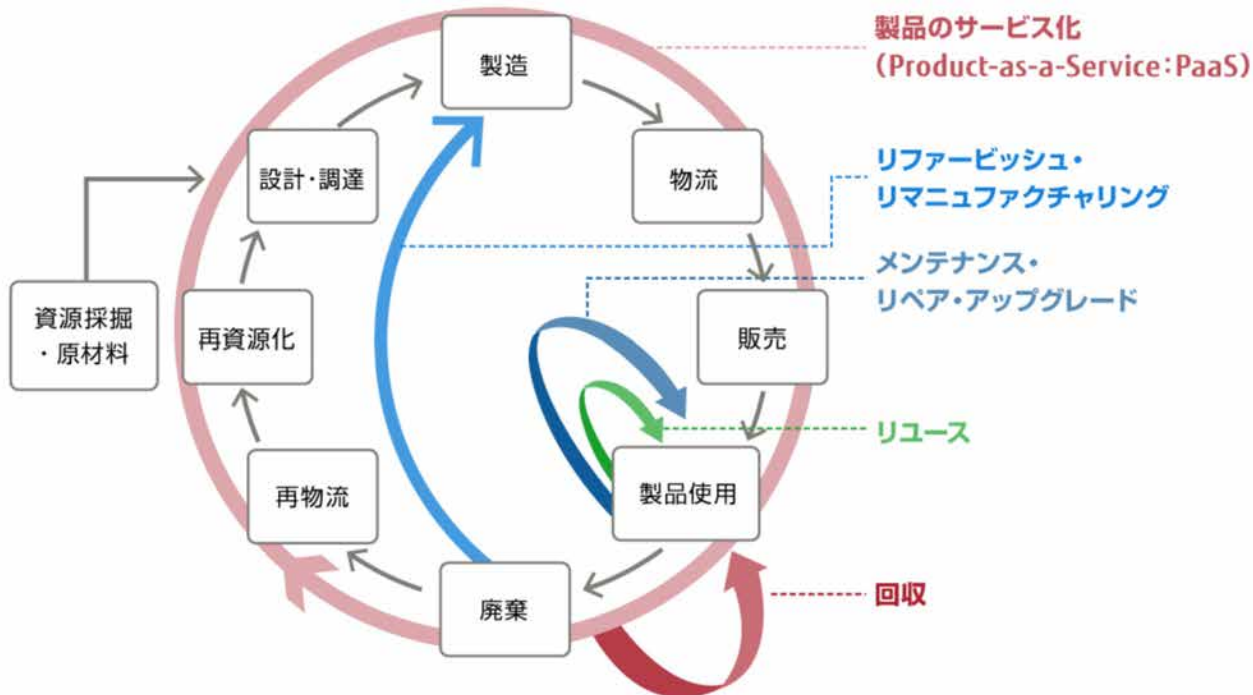
工業製品 FUJITSU

<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/lca/>



製品のLCAの評価範囲

サービサイジングにおけるライフサイクルフローは以下の通りです。



サービサイジングのLCAの評価範囲

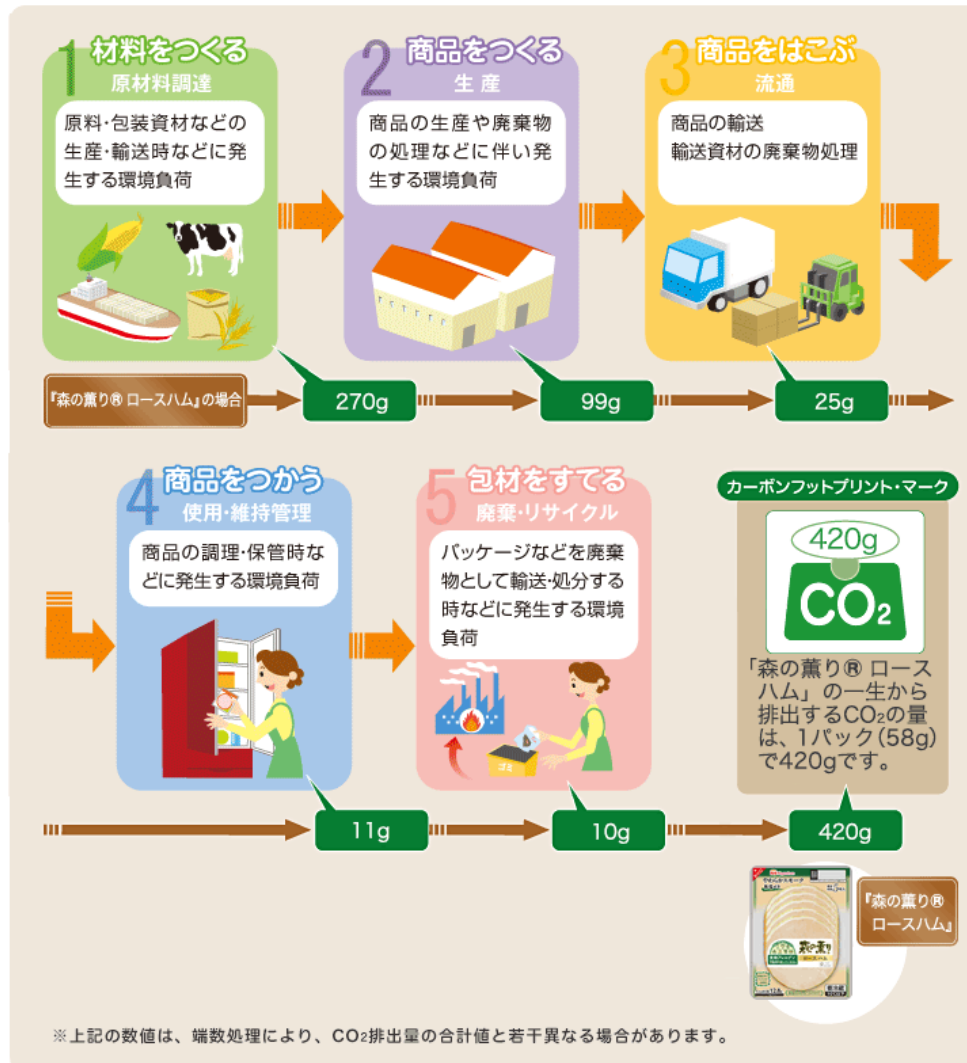
富士通グループでは、1998年から環境配慮設計の開発強化を目的として導入した「グリーン製品」評価制度に製品のLCAを用いており、それ以降、新製品の開発時にLCAを実施し製品のさらなる環境配慮設計に活用しています。その他、一部の製品では、社内での製品LCAの取り組みを活かし、エコリーフやEPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) など環境ラベル取得にも取り組んでいます。一方、製品のサービス化が進みIoTを用いたクラウド事業などが増え、シェアリングの社会的ニーズが拡大するとともに、資源循環 (Circular Economy : CE) の議論が政策の側面から強く求められつつあります。



食品のライフサイクルアセスメント 日本ハム

<https://www.nipponham.co.jp/csr/environment/climate/lca.html>

● 商品のライフサイクルイメージ

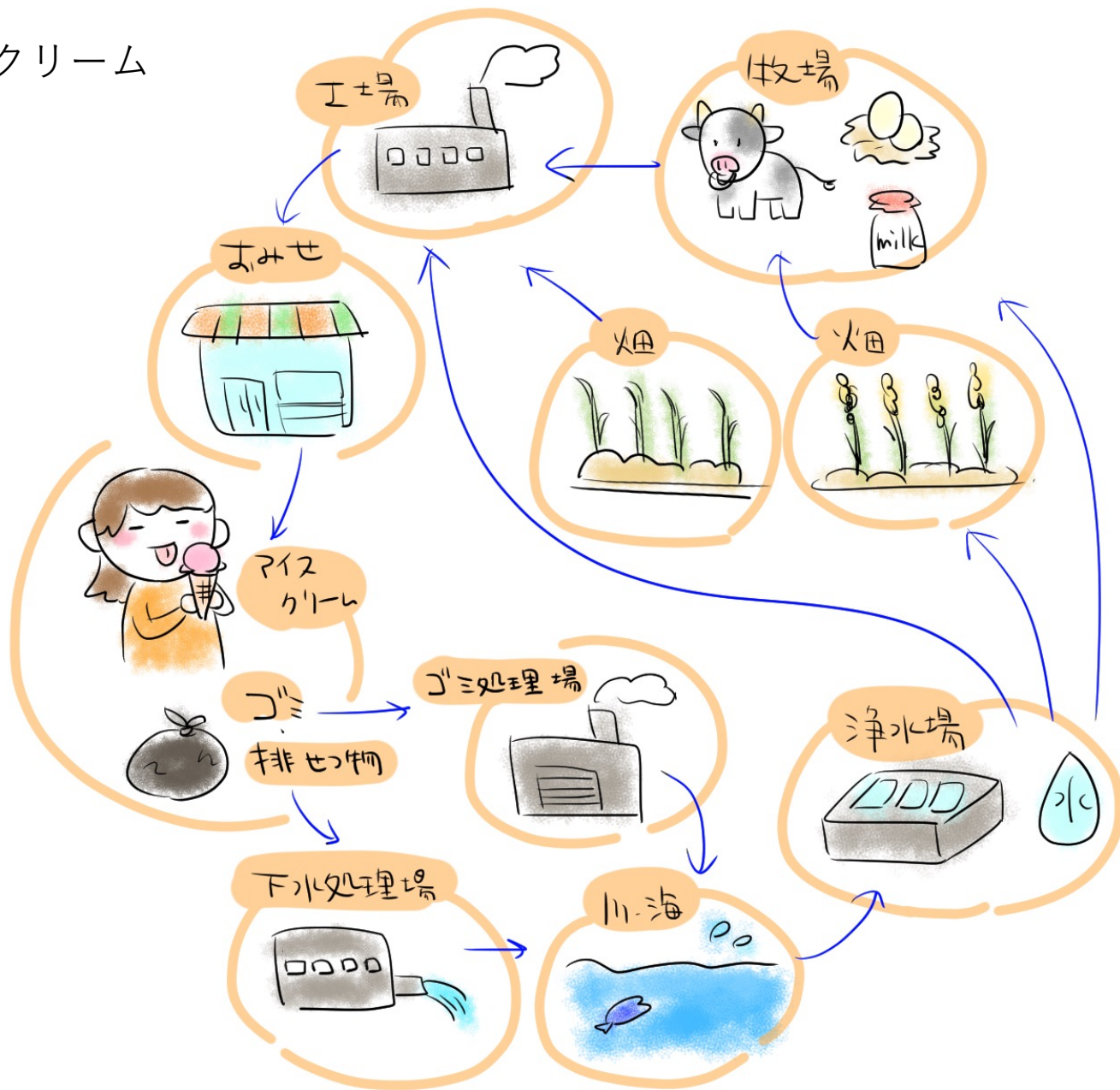


原材料調達
↓
生産
↓
流通
↓
使用
↓
廃棄。
リサイクル

つながりマップ： 今日食べたものはどこから？どこへ

- 今度は「食べ物」を丁寧に見てみよう。
- 今日の朝食か昼食のいくつかを取り上げ、身近なところから、どこまで遡れるか、絵（図）に描いてみよう。
 - 例：紅茶、パン、バターを、どこから来たか、できるだけ遡ると？
 - 店、流通、問屋、工場、原材料はどこから？生産地はどこ？輸入だとしたらどこからどうやって？畑、その先は？
- できれば上流だけでなく下流も探索。廃棄物はどこへ？
 - 紅茶→体→尿→下水→下水処理場、バクテリア→川・下水管？→海へ。包装は？
- 個人作業 分→シェア
 - 正解とか上手い下手はないので、自由に遊び心で探検してみてくださいね！

アイスクリームの例
の例



その先は？
その先は？
でもっと辿れる！どこまで行けるかな？

つながり合っている世界

- SDGsの目標も、単独ではなく、色々つながっていた。
- 私たちが日々暮らして消費しているものも、どこから来てどこへ行くのかをたどると、多くの過程があり、実に多くのものが関係している。
- 「風が吹けば桶屋が儲かる」
- おかげさまで
- Interconnected, interdependent
- 万物は相互に依存しあっている。

宿題：〇〇のつながりマップ（詳細版）

- 皆さんが日々よく使うもの、食べるもの、お世話になるもの（ラーメン、スマホ、ジーンズ）を1つ取り上げ、丁寧につながりマップを作って持ち寄る。
- それが何でできていて（成分表示）、それらがどこから（原産地）どういうプロセス（製造・加工工程）を経て、手元まで（流通）来ているのか、できるだけ精緻なチャート図を作ろう。
- なるべく1枚の図に。（大きさは問わない）

チェックイン→ つながりマップ詳細版シェア

- 新しいグループ、今日は4人で。
 - 講義モードと対話モードの切り替え、よろしく。
- チェックイン 4分
 - ファシリテーター決めて、その人が進行。
 - お題を明確にして共有。話す順番を指示。タイムキープをしっかりと。
 - 所属。名前
 - +何か（好きなこと、近況、今の感じなど自由に）でまず一周顔合わせ。2周目で本番
- つながりマップ詳細版シェア
 - 一人5分×4人=20分。5分こちらで合図します。先へ行かない。

グループ替えしま～す。

- いかがでしたか？続けて第2ラウンドへ。
- 最初のファシリテーターは、その場(n)に残る。
 - 時計回りで、2番目の人は:**n+1**、3番目：**n+2**、4番目：**n+3**、のテーブルに移動します。
 - 1人が隣、1人が2つ隣、1人が3つ隣に移動するイメージ
- 1. 残っていた人は歓迎し、ファシリテーターとして顔合わせ（自己紹介）を一周。
 - 自分からでも人に振ってもOK。4人で2-3分程
- 2. 次に前のラウンドのポイントを紹介
- 3. それから改めて、つながりマップシェアを

全体で

- 私たちの暮らしとSDGsのつながりは、見えてきましたか？
- 17のゴールのどこにどう関係してくるかな？
- 宿題
- つながりマップ詳細版は、T 2SCHOLAから提出を。明日21日いっぱい。

「空」のこころ ティク・ナット・ハン”
Heart of Understanding”より

もしあなたが詩人なら、この一枚の紙の中に、
雲が浮かんでいるのをはっきりと見るでしょう。

雲が無ければ雨はなく、

雨がなければ樹は育たないでしょう。

そして樹がなければ、紙を作ることができないからです。

紙が存在するために、雲はなくてはならないものなのです。

もし雲がなければ、この一枚の紙も存在することはできません。

ですから、紙と雲は「相互存在 (Interbeing)」していると、
言うことができます。

Thich Nhat Hanh, “The Heart of Understanding”

17のうち、最も関心があるのは？ また最も遠い、わからんというのは？

- 1) どんな目標？ 2) どんな問題があるの？
- 3) 何が原因？ 4) 対策は？どうしたらいい？（社会の仕組み・個人）
- 早速調べてみよう。まずここで。そして宿題で。次回、8分ほどでシェアします。



フィードバックシート

- 今日はGoogleフォームで
- 今日の気づき・発見、そして学びは？
- <https://docs.google.com/forms/d/12ywfB7boW7ZLGYPSyNLdpOrWIYcgmuLGj177I9H0ww/edit>

